

安全マップ作成についての注意事項

この安全マップは児童一人ひとりの通学路，遊びの範囲にあわせたものを作成することを目的としています。小学校３・４年では社会科で町の調査活動等に出かけることも多くなります。毎日通る通学路や遊びに行く場所等での危険を回避する能力をつけていくために，この安全マップを作成していくことを役立ててください。

１ マップの作成について

小学３・４年生では地域の地図を正確にかくことは難しいといえます。ここでは，児童が自分なりに地図を作成することを通して安全に対する意識を高めることを目的とします。また，社会科では地図を作成する時に北を上とすることを学びます。地域によっては，方位が分かりやすい特徴的な建物があり，それを中心に作成することができる場所もあれば，そのような建物等がなく作成しづらい地域もあることでしょう。そのため，地図の作成にあたっては，先生方のご指導のもと，友達と協力することや，保護者の協力を得ることも必要になります。地域の状況にあわせて地図の作成をお願いいたします。

２ 安全の指導

安全マップの作成は災害が起きやすい場所，犯罪が起きやすい場所を判断する能力を養うことを目的としています。地図作成に先立って，どのような場所で災害が起きやすいか，犯罪が起きやすいかについての学習が必要になります。それをマップに反映させることで危険回避能力を身につけることができるようにすることに主眼を置いています。